

2026 年 9 月 11 日

滋賀県栄養士会会員 各位

公益社団法人 滋賀県栄養士会
会 長 澤 谷 久 枝
(公 印 省 略)

2026 年度 日本栄養士会災害支援チーム (JDA-DAT しが) スタッフ養成/フォローアップ研修会の開催について (ご案内)

日本栄養士会は大規模な自然災害が発生した場合に、被災地で栄養・食生活に関する支援を行う「日本栄養士会災害支援チーム (JDA-DAT)」を 2011 年に設立しました。この組織は、「災害発生地域において栄養に関する支援活動ができる専門的トレーニングを受けた栄養支援チーム」として、災害時における栄養相談等の支援活動に協力する自治体との災害協定の締結を結んでいます。

本会においては 2021 年 10 月に滋賀県と「災害時における栄養・食生活支援活動に関する協定」を締結し、『JDA-DAT しが』として、**平時から**災害に関する支援活動を広めているところであります。

そこで、今年度も災害の専門的スキルを持ったスタッフを育成し、栄養に関する支援活動ができるチームを確立するため、本研修会を下記のとおり開催します。

いつかくる大災害に備えて、栄養と食の問題を解決できる管理栄養士・栄養士としての役割を学び、JDA-DAT しがのメンバーとして一緒に活動して下さる方を募集します。

なお、近畿4府県(和歌山、奈良、京都、滋賀)合同で実施する回がございます。

記

1. 目 的：大規模な地震、台風等の自然災害が発生した場合に、迅速に被災地内の医療・福祉・行政栄養部門等と協力して緊急栄養補給物資の支援など、状況に応じた栄養・食生活支援ができ、JDA-DAT で活躍できる人材を育成します。

2. 主 催：(公社) 滋賀県栄養士会

3. 共 催：2～3 日目のみ・・・(公社) 京都府栄養士会 (公社) 和歌山県栄養士会
(公社) 奈良県栄養士会

今年度は、和歌山県栄養士会が担当県となり、4 府県合同で研修を行います。リーダーも来所されます。

4. 対 象：①～③のいずれかにあてはまる者

①災害発生時に栄養・食生活支援活動に取り組む意欲のある滋賀県栄養士会会員
(原則、災害支援経験者又は管理栄養士・栄養士として5年以上の活動(就業)経験者)

②JDA-DAT しがスタッフ養成研修受講途中(スタッフ未登録)の滋賀県栄養士会会員

③JDA-DAT しが リーダーおよびスタッフ(フォローアップ目的)

5. 受講料： 無 料

6. 申込方法：①下記の URL もしくは ②右記の二次元コード

<https://forms.gle/D9xEhYMuQENAHDB46>



申し込みフォーム

※お申込みいただいた内容は、申し込み後に入力されたメールアドレスに届きます。

7. 申込締切日：令和8年9月28日(月)

8. 内 容：別紙①②参照（p. 3～4）

9. 日程、開催形式、場所、定員

	日 程	開 催 形 式	場 所	定 員
事前学習	～10 月 30 日（金）	オンデマンド形式	各自 1 日目までにオンデマンド学習をお願いいたします。 メールで URL をお送りします。	45 名
1 日目	10 月 31 日（土）	オンライン形式	Zoom ※当日までにメールで URL をお送りします。	45 名
2 日目	11 月 22 日（日）	◆近畿 4 府県合同◆ 対 面 形 式	近江八幡市立総合医療センター よしぶえホール （近江八幡市土田町 1379） ※今年度は、和歌山県がメイン会場（被災県）です。 ※各県栄の PC は、zoom に接続します。	25 名
3 日目	11 月 23 日（月・祝）	◆近畿 4 府県合同◆ 対 面 形 式		25 名
4 日目	9 月 26 日（土） 10 月 18 日（日） 11 月 5 日（木） いずれか 1 日	現地実技形式	湖南広域消防局北消防署出張所 （守山市立田町 4277 番地 1） ①各地域で実施されている「普通救命講習」を 3 時間受講いただいても結構です。 ②2025 年 4 月 1 日以降に受講され、修了証をお持ちの方は、救命講習の受講は免除可です。 ただし、①②ともに、11 月 30 日までに事務局へ FAX（077-558-6617） もしくはメール（jdadat.shiga@gmail.com）にて修了証をご提出ください。 ご提出がない場合は、単位の取得はありません。	各回 10 名以上

救命講習について 各回に 5 名以上の申込みがない場合、その回の救命講習は催行できません。

10. JDA-DAT しがスタッフ登録について

- 以前に受講されたことのある方（スタッフ未登録者）は、引き続き必要となる科目を受講してください。
- スタッフ登録については、12 月以降に案内します。本研修会の受講料は無料ですが、登録費が別途必要です。
- スタッフには、LINE のオープンチャットと DiMS (Dietitian Matching System) にご登録いただきます。

ご不明な点がございましたら
右記までご連絡ください。

【お問い合わせ】

滋賀県栄養士会事務局
住所：滋賀県守山市梅田町 2 番 1 号
セルバ守山 110 号
電 話：077-581-1366
FAX：077-558-6617
mail：jdadat.shiga@gmail.com
(担当：多田陽子)

JDA-DAT しがスタッフ養成/フォローアップ研修会 内容

別紙①

行程と研修の取得単位数【滋賀県単独研修】

※空白の時間は小休憩です。

回	実施日時		内容	講義 演習	スタッフ養成 教育テーマ・単位	フォローアップ 教育テーマ・単位
	オンデマンド 事前研修		JDA-DAT とは JDA-DAT しがについて	講義	ア：災害への理解 1.2 単位	
1 日 目	10月31日(土) 9:30~10:40	午前	開会・挨拶、自己紹介	講義 演習	ウ：コミュニケーションスキル 0.7 単位	
	10:40~10:55		安否確認	演習		
	10:55~11:25		DiMS について	講義	ア：災害への理解 0.8 単位	
	11:25~11:55		JDA-DAT 滋賀の啓発活動について考えよう	演習		
	13:00~16:10	午後	「栄養アセスメントとともに学ぶ、被災地での コミュニケーションスキル」 高知学園大学 健康科学部 管理栄養学科 准教授 廣内 智子 氏	講義 演習	イ：栄養アセスメント 1 単位 エ：臨機応変の対応能力 1 単位	ア：栄養アセスメント 1 単位 イ：臨機応変の対応能力 1 単位
	16:10~16:20		まとめ	—		
	16:20~16:30		次回の説明・アンケート・閉会	—		
4 日 目	9月26日(土) 10月18日(日) 11月5日(木) ※いずれか1日 9:00~12:00	午前	「救命講習Ⅰ」 協力：湖南広域消防局北消防署	演習	オ：応急措置・救急 2 単位	イ：応急措置・救急 2 単位

★4日目について

①各地域で実施されている「普通救命講習」を3時間受講いただいても結構です。

②2026年4月1日以降に受講され、修了証をお持ちの方は、応急措置・救急（2単位）の受講は免除可です。

ただし、①②ともに、11月30日までに事務局へFAX（077-558-6617）もしくはメール（jdadat.shiga@gmail.com）にて修了証をご提出ください。

ご提出がない場合は、単位の取得はありません。

③各回に5名以上の申込みがない場合、その回の救命講習は催行できません。

行程と研修の取得単位数【近畿4府県 合同研修】

別紙②

★合同研修会テーマ：「連携で備えよう！」 サブテーマ：実践で知る・学ぶ 次のステップへ

回	日程	滋賀（メイン）会場	奈良・和歌山・京都会場	講義 演習	スタッフ養成 教育テーマ・単位	フォローアップ 教育テーマ・単位
2 日 目	11月22日（日） 9：00～9：30	受付 ※昨年受講された方は、受講証明カードをご持参ください。		—		
	9：30～9：45	開会挨拶・オリエンテーション		—		
	9：45～11：15	グループワーク①～災害時の食事の問題について考える～ 和歌山県栄養士会 JDA-DAT リーダー		演習	ア：栄養アセスメント1単位	ア：栄養アセスメント1単位
	11：15～12：15	グループワーク②～被災者に話を聞いてみよう～ 和歌山県栄養士会 JDA-DAT リーダー		演習	ウ：コミュニケーションスキル0.7単位	ア：コミュニケーションスキル0.7単位
	12：15～13：00	昼食		—		
	13：00～14：40	「11/22（土）午後10時南海トラフ地震発生」 ① 第1回会長会議 ② 各県災害対策本部立ち上げ（支援）訓練 ③ 第2回会長会議 ④ 派遣の流れ、活動拠点説明		講義	エ：臨機応変の対応能力1単位	イ：臨機応変の対応能力1単位
	14：50～16：30	避難所巡回訓練 避難所で何をどのように聞き取るかを考える 滋賀県は紀南地区の活動拠点から各避難所へ巡回		演習	ア：栄養アセスメント1単位 ウ：コミュニケーションスキル0.3単位	ア：栄養アセスメント1.3単位
	16：30～17：00	合同研修1日目まとめ				
3 日 目	11月23日（月・祝） 8：30～9：00	受付 ※昨年受講された方は、受講証明カードをご持参ください。		—		
	9：30～9：45	2日目開会挨拶・オリエンテーション		—		
	9：45～10：45	避難所巡回後 活動拠点での報告 紀北・紀中・紀南→和歌山県栄養士会対策本部への報告		講義	ウ：コミュニケーションスキル0.3単位	ア：コミュニケーションスキル0.3単位
	10：45～11：45	全体の振り返り 全体のまとめ、総評		講義	ア：栄養アセスメント1単位	ア：栄養アセスメント1単位
	11：45～11：50	閉会挨拶		—		
	11：50～12：00	閉会 / 事務連絡・アンケート		—		

JDA-DAT について

参考資料

●JDA-DAT の活動・登録に関する詳細は、下記 URL をご確認ください。

①「公益社団法人 日本栄養士会（JDA-DATについて）」

<https://www.dietitian.or.jp/jdadat/about/>

②「災害時の栄養・食生活支援ガイド（JDA-DAT）」

https://www.dietitian.or.jp/data/manual/jdadat_guide_202207.pdf

● 災害時に使用するアイテム【アクションカード・DiMS（Dietitian Matching System）】について

<https://www.dietitian.or.jp/features/focus/20220311.html>



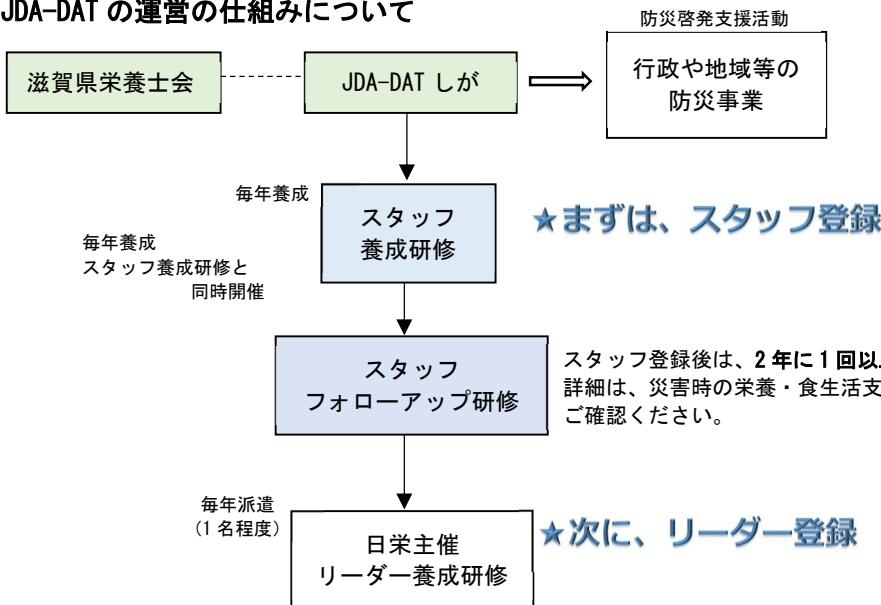
①



②



●JDA-DAT の運営の仕組みについて



◎災害時の栄養・食生活支援ガイド（JDA-DAT）p.3 にスタッフとリーダーの養成の仕組みが掲載されています。

●受講証明カードについて

初回受講者にお渡しします。各自で大切に保管ください。

90(分)=1 単位

すべての単位が埋まれば、JDA-DAT のスタッフにご登録いただけます。

数年かけて受講いただけます。

JDA-DATしが スタッフ 養成研修・教育研修 受講証明カード												
受講者氏名： _____			◎上記研修会を受講する際は、必ずこのカードをご持参ください。 ◎このカードは、失くさないよう大切に保管ください。									
フォローアップ	養成	科目	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
			養成/教育	養成/教育	養成/教育	養成/教育	養成/教育	養成/教育	養成/教育	養成/教育	養成/教育	
—	ア(180分)	災害への理解	90	90	90	90	90	90	90	90	90	
ア(180分)	イ(360分)	栄養アセスメント	90	90	90	90	90	90	90	90	90	
	ウ(180分)	コミュニケーションスキル	90	90	90	90	90	90	90	90	90	
イ(180分)	エ(180分)	臨機応変の対応能力	90	90	90	90	90	90	90	90	90	
	オ(180分)	応急措置・救急	90	90	90	90	90	90	90	90	90	
6時間	18時間	スタッフ登録・再教育 完了チェック	☐ 登録 ☐ 再教育 ※2年間有効	☐ 登録 ☐ 再教育 ※2年間有効	☐ 登録 ☐ 再教育 ※2年間有効	☐ 登録 ☐ 再教育 ※2年間有効	☐ 登録 ☐ 再教育 ※2年間有効	☐ 登録 ☐ 再教育 ※2年間有効	☐ 登録 ☐ 再教育 ※2年間有効	☐ 登録 ☐ 再教育 ※2年間有効		
■養成研修（18時間、内6時間は訓練・演習研修） ■フォローアップ研修（6時間、内3時間は訓練・演習研修）※2年に1回以上受講すること。 発行年月日：2023年1月16日 公益社団法人滋賀県栄養士会												